

地域を愛し、自立と共生ができ、未来を創る子ども

# 直東学園ニュース

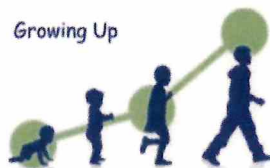
直東学園版

令和元年度 第10号  
令和2年3月15日発行  
<発行・編集>  
直東学園 事務局  
〒942-0041  
新潟県上越市安江 282-1  
(上越市立直江津東中学校内)  
TEL: 025-543-2729  
FAX: 025-543-4150  
E-mail: higashi-cs@jorne.or.jp

## しょうがっこうそつぎょう 小学校卒業までに 身につけたい7つの習慣

- あさ じぶん お  
1 朝、自分で起きることができる。
- かぞく ちいき かた じぶん  
2 家族や地域の方に自分からあいさつできる。
- じかん まも こうどう  
3 時間を守って行 動できる。
- ひと はなし しず き  
4 人 の 話 を 静かに聞くことができる。
- だれ きょうりょく かつどう  
5 誰とでも 協 力 して活 動できる。
- じぶん けいかく た がくしゅう と く  
6 自分で計 画 を立てて学 習 に取り組むことができる。
- じかん じぶん せいげん  
7 テレビやゲームの時間を自分で制 限 できる。

各小学校では、  
このようなこ  
とに気を付け  
て取り組んで  
います。



## 小学校入学説明会



新しく小学校に入学する保護者を対象  
に各小学校で説明会が開催されました。

説明資料として利用いただいた「直東  
学園教育ハンドブック」は、令和元年度  
の上越市地域活動支援事業として提案  
し、保倉区、北諏訪区、有田区の3区  
の事業採択を受けて作成したものです。学  
園内で学んでいる子どもたちの家庭を応  
援するための冊子で、保護者代表の方  
にも編集に参加していただき、より家庭向  
きになるよう心掛けました。

また、その中に、上記の「小学校卒業  
までに身につけたい7つの習慣」を掲載  
しました。保護者や直江津東中学校区  
のみんなで共有し、合言葉にしましょう。



# 直東学園 今年度を振り返って



【第1回学園運営協議会】

今年度の重点目標を決めて、1年のスタートです。



【拡大事務局会議】

8月に、各校の教頭先生を交えて進捗状況や今後の取組について話し合いました。

## 学園共通の取組：

小学校は妙高自然の家、中学校は糸魚川で、仲間づくりの活動を行いました。



## 4小学校共通の取組：

マスコミの方から学ぶ活動を行いました。



新潟日報の記者さんへの質問です。



JCVのアナウンサーの方のお話です。

## 各学校の特色ある活動：

今年も地域の方や卒業生の皆さんからたくさん学びました。



# 直江津東地域青少年育成会議 今年度を振り返って



【総会】

1年間の活動を決めました。



【役員幹事会】

総会に提出する案件や立志式等の  
打ち合わせを行いました。

大人たちが、子どもたちに手本を示す「あいさつ運動」を地域全体で行いました。



中学生が、小学校に出向いて進んであいさつを行いました。

【関係団体の打合会】

育成会議では、次の活動にも支援を行ったり、企画・運営・準備に取り組んだりしました。



【小学6年生のための中学校説明会】



【立志式】



【いじめ見逃しゼロスクール】



【なだぎ 武 さんの講演会】



【県同和教育研究会への参加支援】



【月1回の定例事務局会議】

# 英語の授業でも 小中連携！

2月18日に有田小学校、19日に春日新田小学校で英語の時間を使って、小中交流授業が行われました。中学2年生がゲストティーチャーとして小学6年生の教室を訪問しました。

中学生は学校紹介の英語スピーチを行い、小学生はスピーチを聞いて中学校の様子を知るのが主な目的です。授業の後半では英語で会話したり、英文を書く練習をしたりと互いに学び合う時間にもなりました。参加した中学生からは「教えることって難しいけど楽しい」との声も。

「4月からよろしくお願いします」「みんなが来るのを楽しみにしているね」と温かい交流ができたひと時でした。3月には、北諏訪小学校と保倉小学校にも訪問する予定です。



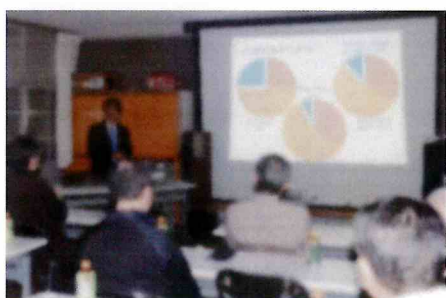
「どんなことが楽しみ？」



「こんな行事があるよ」

## 各学校運営協議会で1年を振り返る活動評価が行われました。

今年度も各学校運営協議会に、活動評価部会のメンバーが参加しました。どの学校も素晴らしい成果を上げているとともに、来年度に向けた計画が着々と進んでいました。



### 編集後記

雪のない令和初の新年を迎えたら、1月は「行く」 2月は「逃げる」 3月は「去る」という言い伝え通り、あっという間に、年度末になってしまいました。

今年度も関係各位のご協力のお陰で第10号まで発行することができました。

来年度も引き続き読み易さを工夫して、学校、地域の取り組みをお伝えしたいと思っておりますので、宜しくお願いします。



【広報部会の提案を事務局で検討】